

令和8年 新春号

もみじ便り

社会福祉法人 札幌シニア福祉機構
特別養護老人ホーム「サポータ・もみじ台」
札幌市厚別区もみじ台北6丁目2-5-2
電話:011-897-8000
発行者:施設長 岸本 隆美
発行日:令和8年1月17日
ホームページアドレス:<http://www.s-senior.or.jp/>

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます。
健康で幸せな一年になりますように・・・



【クリスマス会&お正月】



【1月の行事・予定】

- 5日(月) 往診・コロナワクチン接種 6日(火) お楽しみ献立(昼食)
9日(金) 「あんあんクラス」から子どもたち8名来館
13日(火) 歌おう会(3階) 19日(月) 往診・コロナワクチン接種・お楽しみ献立(昼食)
20日(火) 歌おう会(4階) 26日(月) 往診・コロナワクチン接種
27日(火) 歌おう会(5階)
29日(木) 餅つき(4・5階) 30日(金) 餅つき(2・3階)

【要介護認定・認定調査について】

介護保険では、おおむね3～4年に一度、認定の更新が必要です。介護認定は、認定調査員がご本人との面談による調査(74項目の調査項目)を行った結果と、主治医が作成する「主治医意見書」を元に、「介護認定審査会(医療・福祉の実務経験者で構成されています)」を経て決定されています。

施設での認定調査では、全ての項目を入居者に確認するとご本人の負担が大きいことから、ご本人の面談後に、職員から普段の様子や具体的な支援内容を補足で伝える形をとらせていただいております。

認定結果に大きく影響する項目として、「介護に要する時間(介護の手間)」があります。特に「移乗・移動・食事・排泄・更衣」といった項目において「見守り・一部介助・全介助」が必要な方は比較的介護度が高く判定される傾向にあります。

新しい認定結果が届きましたら、施設へご持参いただけるようよろしくお願いいたします。

【有資格者による「短時間アルバイト」サポートの取り組み】

当施設では、より質の高いサービス提供と安定した入浴機会の確保を目的に、有資格者の方に「短時間アルバイト」という形で勤務する方にサポートをいただく仕組みづくりに取り組んでいます。

現在は約10名の短時間アルバイトの介護士さんが定期的に来てくださっており、入居者の皆さまからは「待っていたよ」といった温かいお声も聞かれるようになりました。

この取り組みにより、職員の業務負担が軽減されるだけでなく、職員の急な休みなどがあっても、入居者の皆さまに入浴などの日常的なケアが安定して提供できるようになりました。

現在は主に入浴を中心としたサポートを行っておりますが、今後は「楽しみ」や「安心」を感じていただけるような交流の機会をさらに増やしていきたいと考えておりますので、施設職員以外の介護士さんも入居者の皆様の支援に入る事がありますが、ご理解の程をよろしくお願いいたします。

【マイナ保険証について】

2024年12月以降、従来の紙の医療保険証が廃止されマイナンバーカードの保険証(マイナ保険証)に一本化されました。ただし当面の間、紙の「資格確認証」が発行され、マイナ保険証の代わりに使用できます。

すでにマイナンバーカードを発行して医療保険証として登録されている方もいらっしゃると思いますが、当施設ではマイナンバーカードをお預かりすることが現時点で難しいため、当面は紙の「資格確認証」を保険証としてお預かりさせていただいております。毎年7月頃に新しい資格確認証が届く予定となっておりますので、近くなりましたらまたご案内させていただきます。

【ボランティアさんの紹介】 『みんなで歌おう会』の皆様

毎月第2、第3、第4火曜日の14時から「みんなで歌おう会」を開催していただいている皆さまです。手作りの歌詞カードを配って歌謡曲や唱歌を入居者様と一緒に懐かしみながら合唱しています。

開催する階は週替わりとなっておりますので、ユニットに掲示している行事予定表をご覧ください。ご家族様の参加、見学も歓迎しています。

